

## 全日本実業柔道団体対抗大会 京葉ガス柔道部が2年連続の準優勝

第63回全日本実業柔道団体対抗大会が6月15と16日の両日、岡山市の岡山県総合グラウンド体育館（桃太郎アリーナ）で開催され、当社柔道部は男子1部と2部に出場し、“実業柔道団体日本一”の座を懸けて争う1部で2年連続の準優勝に、2部でも準優勝に輝きました。



1部で2年連続準優勝の当社チーム＝6月16日、岡山県総合グラウンド体育館

6月16日の実業団柔道の頂点を決める男子1部は、12チームのトーナメント戦で争われました。

当社チームは2回戦からの登場で、1回戦を勝ち上がったセンコーとの対戦となりました。先鋒から副将までの4人がすべて一本勝ちし、大将・寺島選手も終始攻め続け優勢勝ちし、5-0と幸先の良いスタートを切りました。

続く準決勝は、2回戦で強豪の日本中央競馬会を下し勢いに乗る九州電力との対戦となりました。副将戦を終え2-2と、お互い一步も譲らない試合展開となり、勝負の行方は大将・岩尾選手に託されました。岩尾選手は終始落ち着いた試合運びで押し気味に試合を進め、最後は払腰で一本勝ちし、昨年に続いての決勝進出を決めました。

決勝の相手は昨年と同じ旭化成A。連覇を目指す相手に当社チームは昭和62年以来26年ぶりの優勝を目指し懸命に闘いましたが0-3敗れ、準優勝となりました。

また、来年の1部昇格を目指して出場した2部チーム（出場25チーム）も準優勝し、昇格を決めました。

